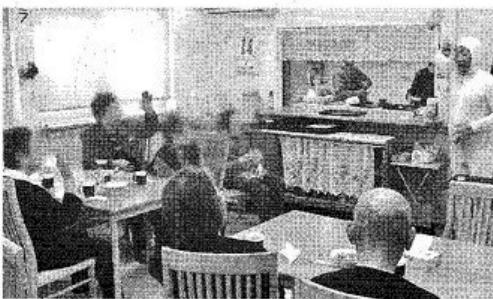


札幌市内の高齢者住  
宅等で、全身白タイツ  
の姿で笑いを交えたマ  
ジックを披露するボラ  
ンティアがいる。同市  
内で有料老人ホーム  
などを紹介する、老後



## 「お笑いマジックショー」 クロー・ズアップ —札幌市

のあんしん札幌相談室（株式会社タイセイ）に勤める入居相談員の小宮拓郎氏で、東京都内で10年間お笑い芸人をしていました経歴を生

かし、同市内の介護事業所でボランティアレクを実践。

レク内容や企画に頭を悩ませる事業者も多いが、小宮氏はそうした事業所に足を運び、「笑い」によって高齢者の元気を引き出すと、適度なテンポ感で思わず引き込まれる入居者

14日には同市東区の月のカフェイベントに合わせて訪問。入居者と地域の子ども们を前に

「いじる」手法

## クロー・ズアップ

し事業者向け高齢者サービスミナー等展開に役立てたい考えだ。

「一般の方を相手にする笑

全身白タイツで「白血球」にふんしている小宮氏

退後に家業を継いでいた中、祖母が入居して

いる認知症グループホームに訪問し、祖母のことから。普段笑わない入居者も笑顔になつたと職員から聞き、笑

いが高齢者の元気を引



## 芸歴生かし高齢者住宅等で実践

感、新たなスタートへ踏み切った。

に、『ボケ』を交えながらトランプや紙コップを使用した本格的マジックを披露。入居者や子どもらからの『ツッコミ』と掛け合いが繰り広げられ、ホーム内は笑いに包まれていた。ランティア部門にも登録しており、こうしたつききっかけは芸人引

もあるが、誰も傷つかず楽しくなるようになり、およそ30分の礼儀作法には特に注意を巡り、これまで20施設ほどレクを実施。これまでを回りたい。レク等で小宮氏は、自尊心を傷つけない笑いを心がけている

札幌市内で20施設ほどを回ったという。

「職員、入居者ら現場の生の声が聞けるのは貴重。たくさんの施設で活動は土日祝日に自費だけで施設、住宅など

小宮氏がこうした活動に取り組むようにな

れば、ぜひ声をかけてほしい」と呼び掛ける。

問い合わせは☎090-191599024。